



ROTARY CLUB OF OSAKA JONAN

WEEKLY BULLETIN

創立 1969. 5. 30
幹事 小原 一眞

会長 村上 泰啓
会報委員長 泉 浩一

Rotary



Rotary Opens Opportunities
ロータリーは機会の扉を開く

2020-2021年度国際ロータリー会長 ホルガー・クナーク

RI 2660地区
大阪城南ロータリークラブ
NO. 2482
2021-3-26
事務所 〒542-0012 大阪市中央区
谷町9丁目1番22号NK谷町ビル407号
TEL(06)6796-9898 FAX(06)6796-9899
<https://osakajonan-rc.org/>
E-mail:johnan25@crocus.ocn.ne.jp
例会場 シェラトン都ホテル大阪 上町6-1-55
TEL (06)6773-1111
例会日 金曜日 12:30

本日の例会

3月26日(第4例会)

●例会場

シェラトン都ホテル大阪 4階 大和の間

●卓話

「京都の癒しの庭」

京都にある東福寺およびその塔頭で、作庭家 重森三令氏作の枯山水の庭園を紹介します。

青野縣一会员

次週のお知らせ

4月2日(第1例会)

●例会場

シェラトン都ホテル大阪 4階 大和の間

●新会員入会式

佐伯清孝氏(ステンレス鋼)

●表彰

・ホームクラブ連続皆出席

●お祝

・誕生日 結婚記念日 入会記念日

会社創立記念日

●卓話

「超高齢社会における医療の現状と今後の課題」

医療法人 協和会病院 理事長 北川透氏
(プログラム委員会担当)

●理事会

11:30~12:10

シェラトン都ホテル大阪 3階 ホワイエ

●食膳

<日本料理 松花堂弁当>

次々週のお知らせ

4月9日(第2例会)

●卓話 「都ホテルの歴史と今」

平田芳久会员

先週の記録

3月19日(第3例会)

●出席報告

出席会員 36名 (内免除会員 8名)

会員総数 45名 (同上 13名)

ゲスト 0名

ビジター 0名

計 36名

ホームクラブ出席率90.00%

3月5日(第1例会)補正出席率100% (MU4名)

◆会長の時間◆

事業再構築補助金制度とは、新型コロナウイルス感染症拡大の影響の中で中堅・中小企業の新分野展開や業態転換、事業転換等に対し補助しようという制度です。予算案額は1兆1,485億円で、中小企業の場合補助額は100万円から6,000万円、補助率2/3です。例えば150万円の事業で100万円、9,000万円の事業で6,000万円が補助されることになります。補助対象経費は、建物費、建物改修費、設備費、システム購入費、外注費、研修費、技術導入費、広告宣伝費、販売促進費等があります。当社は、この補助金を使ってもう1軒パデル施設を作ろうかと考えたのですが、既存のパデル施設があり新分野にならない為ダメでした。テニスやフットサル等、他業種の方が新たにパデルを始めるのは新分野になり承認されるのではないかと期待しています。政府は事業の再構築を目指す中小企業を募集しています。業種は飲食業、小売業、サービス業、製造業、運輸業、建設業、情報処理業等様々です。ご興味のある方は研究されたらいかがでしょうか。経済産業省のフロントページに「事業再構築補助金」のバナーがあります。そこから入れば詳しい資料が入手できます。

◆幹事報告◆

(代理) 金山信利副幹事

先週、ご案内させて頂きました佐伯清孝様からの入会申込みについて、3月18日迄にご異議がございませんでした。入会式は4月2日(金)行います。

◆委員会報告◆

ローターアクトクラブ委員会 田中浩之委員長
皆様にはいつもご理解とご協力を賜り、ありがとうございます。

大阪城南RACはコロナ宣言中の間もZOOMを利用したWEB会議として、ほぼ予定通りに開催されました。参加人数は毎回約10名、例会人数としては多い方だと地区RACから聞いています。ロータリーからの出席当番であった皆様、お忙しい中のご出席ありがとうございました。特に、村上会長、石濱会員におかれではほぼ毎回のご出席を頂いており、ありがとうございます。ご都合で欠席となった方は、

〈4つのテスト〉言行はこれに照らしてから

真実かどうか

みんなに公平か

好意と友情を深めるか

みんなのためになるかどうか

6月まで後6回のどこかで、ご出席をお願いします。

3月21日(日)は世界RAC DAYとなっており、城南RACは御堂筋本町RACと合同で地区のホストになっています。内容は、東日本大震災から10年の節目にあたり改めて防災について考えよう、というもので西区の「津波・高潮ステーション」と港区の区民センターで行われます。

最後にロータリアンの皆様にお願いしたい一番のご協力は、やはりRACメンバーの増強です。皆様がこれからを期待する若手の方に、さまざまな機会と勉強になるRACへの参加をぜひお勧めください。

次回例会は4月7日、出席当番は内藤会員・中本会員・石濱会員です。

卓話

3月19日〈第3例会〉

「スカイダイビングに挑戦して」



井上裕貴会員

スカイダイビングは羽の無い人間の一時の空中散歩です。場所は姫路センターラルパーク。初めに説明を受け書面にサインを求められました。内容は危険を伴うことと料金の返金はきかないこと。集まった人は15人。準備体操をしてロッカールームで身に付けているものやポケットに入れているもの全てロッカーに入れるよう指示されました。インストラクターを紹介されタンデムのスカイダイビングの始まりです。皆の口数が減り緊張感がにじんできます。4班に分けられてスタートです。私は2班でした。ヘリコプターが下りてきて1班の4人が乗って上空へ、下から見上げていると豆粒ほどになってパラシュートが開いている場所が分るくらいです。2班が集められて準備に入ります。ヘリコプターの中で飛ぶ順を決めます。パラシュートの入った袋を背負ったインストラクターとカラビナでつながりドアからヘリコプターの外の足に立つと風が強いのと不安でいっぱいです。下を見ると足が震えています。インストラクターの掛け声で飛び降りました。目はしっかり開いていました。3,000mから2,000mまでは自由落下です時速200キロで落ちていきます。ほんの30秒くらいですが長く感じられます。2,000mでパラシュート開きます。体にかなりのショックがきます。ここからはゆっくりとした落下になります。途中からインストラクターが紐をくれます。行きたい方向の紐を引くと動いてくれます鳥になった気分です。だんだん地上が近づいて少しづつ物が大きく見えてきました1,000mまで来ると着陸地点までインストラクターが誘導していきます。着陸は、足から降りると足を痛めるのでお尻から地上に降りるよう言われて降下中に練習しますが思うように上がりませんうまくこげずに着地しました。仲間の評価はもう一度飛んでみたい、二度としない、気を失って何も覚えてないでした。

にこにこ箱

3月19日(第3例会)

・遠田さんを宜しく。

光信会員

・「コロナ禍 ネクタイ結びも 下手となり」

岡倉会員

・久しぶりの卓話です。

井上会員

・3月5日の卓話に使用したグラフを印刷して高谷さんにお預けしています。ご入用の方はどうぞお受取りください。追ってPDFをメールします。

小林(正)会員

・昨日、弁護士登録ができました。古希のピカピカ1年生です。

岩永会員

・村上会長、昨日はありがとうございました。

IT推進委員会

・週報の文字数には制限があり、会場が沸いた面白いお話を全てカットした卓話記事になりました

プログラム委員長。

浅井会員

・その他、お祝い 2件

(編集担当 泉・元氏)



▲委員会報告 田中RAC委員長

会員増強にご協力を!!